

大瀬中学校長 中川 裕子(なかがわ ひろこ)です。

生駒市で勤務して8年目になります。7年前に生駒南第二小学校の教頭として1年、上中学校で6年間教頭・校長を務めた後、今年度南地区にある大瀬中学校に戻ってまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。



学校が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために臨時休校となってから、4年めの春を迎えました。今年度4月からは学校でもマスクの着用義務もなくなり、先生方や生徒ひとりひとりが、体調や活動内容や状況を考えて着用するようになりました。コロナ禍ではできなかったこともたくさんありましたが、今まで気づけなかった当たり前の生活を送ることができるありがたさなどを知ることもできました。けれど、コロナの感染が完全におさまったわけではありません。個々に感染リスクを考え自分の体調管理も行いながら、誰もが安心して学校生活を送ることができるように、引き続き取り組んでいきます。

4月6日に大瀬中学校の着任式で生徒の皆さんに初めて出会ったとき、皆さんの元気さと明るさが伝わってきて本当に幸せな気持ちになりました。

始業式には、今年度、笑顔あふれる学校を目指したいという思いから以下のような話をしました。

『今年度、自分のよさを認めて皆さんが笑顔で過ごすことができる学校を目指しましょう。まずは、自分を大切に。そのために自分を好きになること。さらに、自分と同じように周りの人も大切に。思いやりを持って周りの人にも接することで、みんなが居心地のいい場所になるように、居心地のいい大瀬中学校をみんなで作り上げていきましょう。』

一人でも多くの方が笑顔になれるように、みんなで頑張っていきます。

また、大瀬中学校は今年度、創立40周年を迎えます。

40周年という節目の年に立ち会えることを誇りに思いつつ、今まで培ってこられた先輩方の伝統を引き継ぎ、さらに大瀬中学校が発展していくように全力で務めていきます。

そのためにも、学校と家庭・地域が連携し、さらにすばらしい学校となりますよう、引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 中川 裕子